

ITP-EUROPA
東京外国語大学若手研究者インターナショナル・トレーニング・プログラム
(非英語圏ヨーロッパ諸地域)
2010年度第1回「研究成果報告会」及び「研究計画報告会」

ITP-EUROPAは2009年に日本学術振興会(JSPS)に採択され、本学が行っている5年間のプログラムです。
このプログラムは、特に非英語圏ヨーロッパ諸地域に焦点を合わせ、
文学、言語学、文献学を中心とした人文学において、文化統合的視点を持った
有能な若手研究者を育成すること、
交流協定機関との共同博士論文審査・共同学位授与制度を確立することを特徴としています。

今回の報告会は、2009年度にITP-EUROPAにより海外の研究機関に派遣された若手研究者の
研究成果及び2010年度に派遣予定の研究者の研究計画を取り上げ、研究に関する助言を行うと共に、
派遣研究者間の情報交換、また、本プログラムを広く学生、教職員の皆様に広報することを目的としています。
非英語圏ヨーロッパ諸地域を研究対象とする学生、教職員の皆様、是非ご参加下さい。

日時： 2010年4月9日(金) 15:00-17:00
場所： 事務局棟2階 中会議室

1. プログラム紹介

成田 節 ITP-EUROPA委員長

2. 研究者報告

1) 秋野 有紀

【派遣先】 ヒルデスハイム大学(ドイツ) (2009.6.1-2009.11.30)

【研究テーマ】 自治体政策の課題としての「文化的生存配慮」

－1970年以降のフランクフルト・アム・マイン市の
ミュージアム政策を例にした研究－

2) 高原 由紀子 (博士課程後期)

【派遣先】 エクス・マルセイユ第一大学(フランス) (2009.7.1-2010.2.28)

【研究テーマ】 コレット作品における旅

3) 中田 俊介 (博士課程後期)

【派遣先】 エクス・マルセイユ第一大学(フランス) (2010.5.1-2010.8.10)

【研究テーマ】 フランス語イントネーションの音韻論的構造

3. 質疑応答

主催：ITP-EUROPA委員会

問い合わせ先： 国際学術戦略本部/研究協力課国際交流係 (内線 5594)
e-mail: ofias-office@tufs.ac.jp